

リエゾンメディカル丸の内

子宮頸がんワクチン

についてのお知らせ



Liaison Medical MARUNOUCHI

子宮頸がんは子宮の入り口
(子宮頸部)にできるがんです。
日本でも毎年、2500人以上が
この病気で亡くなられています。
最近、20代、30代の
若い女性で子宮頸がんにか
かかる方が増加しています。

Liaison Medical MARUNOUCHI

子宮頸がんについての研究
では、ほとんどの方で
ヒトパピローマウイルス
と呼ばれるウイルスの感染が
がんになるきっかけとなった
ことがわかっています。

Liaison Medical MARUNOUCHI

ヒトパピローマウイルス
には変異が多く、
130以上の型(タイプ)が
知られていますが、
子宮頸がんで見つかるのは
一部のタイプ(約15タイプ)
のウイルスだけです。

Liaison Medical MARUNOUCHI

子宮頸がんの原因となるヒトパ
ピローマウイルスの約15タイプ
のうち、2つのタイプ(タイプ16と
タイプ18)が過半数(約60%)を占
めます。この2つのタイプの感染
予防に有効なワクチンがありま
す。

Liaison Medical MARUNOUCHI

従来のサーバリックス®に加え2011年、ヒトパピローマウイルス、タイプ 16・18に加えタイプ6・11(ただしこれらは子宮頸がんではなく主として尖型コンジローマを起こすウイルス)にも有効とされるワクチン、ガーダシル®が承認されました。ガーダシル®も同様の補助が受けられます。

次表で2種類のワクチンを比較しました。

Liaison Medical MARUNOUCHI

商品名 (開発された国)	サーバリックス ®(豪州)	ガーダシル® (米国)
注射回数・間隔 方法	6ヶ月間に3回 筋肉注射	6ヶ月間に3回 筋肉注射
予防対象	子宮頸がん、子宮頸部上皮内がん 外陰・膣・子宮頸部上皮内腫瘍 尖圭コンジローマ	
効果のあるヒト パピローマウイル スのタイプ	16, 18	6*, 11*, 16, 18 (*子宮頸がん はおこさない)
アジュバント (効果増強剤)	水酸化アルミニ ウム	アルミニウムヒド ロキシフォスフェ イト硫酸塩

子宮頸がんワクチン
(サーバリックス[®]または
ガーダシル[®])は効果と安全性の
きわめて高いワクチンで、米国
では9歳以上の女性(優先対象
は11-12歳)に6ヶ月間で(筋肉
注射)3回接種することが勧めら
れています。

Liaison Medical MARUNOUCHI

子宮頸がんワクチン、
サーバリックス® または
ガーダシル®を思春期の
なるべく早い時期に3回
接種すれば、70%程度の子宮頸が
んの発生を予防できると
考えられています。

Liaison Medical MARUNOUCHI

ただし、接種を受けても他のタイプ
(サーバリックス[®]ではタイプ16とタイプ
18以外、ガーダシル[®]ではとタイプ
6、11、16、18以外)ヒトパピローマウ
イルスへの感染はあり得ますのでこ
れらで子宮頸がんその他の疾患を
完全に予防することは不可能です。
接種された後も20歳以降は定期的
な子宮がん検診をお勧めします。

Liaison Medical MARUNOUCHI

名古屋市では2011年から
子宮頸がんワクチン、サーバ
リックス[®]またはガーダシル[®]3回
無料接種の対象年齢が中学1
年生から高校1年生相当年齢
(開始時)までに広げられました。
(助成額は1回の接種あたり
¥14,927)

Liaison Medical MARUNOUCHI

子宮頸がんワクチン接種
に関する質問、疑問には内科
医がお答えします。
(18歳未満の方の場合、保護者
の方の同席をお願いします)
気軽に受付までお申し出ください。

Liaison Medical MARUNOUCHI